

# とみおか 市議会

だより

Vol.98  
2025.11.1



写真提供：富岡市危機管理課

9月28日(日)に令和7年度富岡市総合防災訓練が高瀬小学校で開催され、救出救助訓練をはじめ、自衛隊派遣要請や災害ボランティアセンターの設置、救援物資の輸送など大地震を想定した訓練となりました。市民の皆様も避難経路の確認や家族との連絡の取り方、避難グッズの準備など災害時の備えを見直してはいかがでしょうか。

## 主な内容

9月定例会の概要	P2
委員会報告	P3
決算特別委員会	P4・5
提出議案とその結果	P6
討論・議会報告会	P7
一般質問	P8～12
一部事務組合議会	P13
12月定例会のお知らせ・編集後記	P14



# 令和7年9月定例会を開催



## 定例会の 日程と概要

### 本会議 [開会]

9月2日

#### 議案の提案理由説明

- ・市長が決算や条例の一部改正案、補正予算案などの議案を説明

#### 議案の採決

- ・友好都市の提携についてを可決
- ・人権擁護委員候補者の推薦に適任の意見

提案

9月  
3・4日

### 本会議 [一般質問]

#### 議員が質問

- ・8名の議員が市政全般について質問し、市長などが答弁 ⇒詳細は 8～12ページ

質問

9月  
5・8・9日

### 常任委員会 [総務・社会・経済建設]

#### 議案の審査

- ・各常任委員会に付託された議案について、委員会ごとに審査
- ・委員会としての可否を決定

⇒詳細は 3ページ

審査

分野にわけて、  
3つの常任委員会を  
常時設置しています

9月  
2・10・11日

### 決算特別委員会

#### 議案の審査

- ・議会選出の監査委員を除く議員全員が委員となり、令和6年度決算(一般会計、特別会計、公営企業会計)の審査
- ・委員会としての可否を決定

⇒詳細は 4～5ページ

審査

決算審査のため、  
議会の議決を経て  
特別委員会を設置

9月19日

### 本会議 [閉会]

#### 議案の採決

- ・各常任委員会、決算特別委員会の委員長が審査結果を報告
- ・議案の可否を決定

#### 追加議案の提案理由説明・採決

- ・市長が追加議案3件を説明
- ・追加議案の可否を決定

⇒詳細は 6ページ

採決



◀本会議の様子を  
動画でご覧いた  
できます。

議会  
メモ

#### 【議決と決議】

【議決】個々の議員が案件に対する賛成、反対の意思表示による議会の意思決定のことをいいます。可決・認定・承認・同意など。

【決議】意見書と同様に、議会の意思を表明するものです。

# 委員会報告

## 総務常任委員会

総合計画、財政、地域づくり、危機管理等に関わる委員会で  
す。

□付託\*5議案

□結果\*いずれも全会一致で原案のとおり可決

### 【主な議案とその内容】

▼令和7年度富岡市一般会計補正予算(第4号)

【分割付託】歳入、歳出2款総務費(7項世界遺産費を除く)、9款消防費、12款公債費、債務負担行為補正、地方債補正

【内容】歳入歳出それぞれ5,497万8千円を追加し、予算総額を276億7,769万3千円に改めたいとするものです。

歳入のうち、国庫補助金の減額の主なものは、史跡等総合活用整備事業補助金で、富岡製糸場保存整備事業に係る補助金の交付決定によるものです。債務負担行為補正の主なものは、休日一時預かり・地域子育て支援拠点事業委託料の期間を令和8年度から令和12年度まで、限度

額を7,871万5,000円に設定したいとするものです。



## 社会常任委員会

市民の生活と福祉、文化やスポーツ、教育に関わる委員会です。

□付託\*5議案

□結果\*第74号議案は多数決定で原案のとおり可決、第75号議案は賛成少数で否決、それ以外はいずれも全会一致で原案のとおり可決

### 【主な議案とその内容】

▼富岡市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について

【内容】富岡市立西小学校及び富岡市立黒岩小学校、並びに富岡市立高田小学校及び富岡市立

妙義小学校をそれぞれ統合するに当たり、条例の一部を改正したいとするものです。

▼令和7年度富岡市一般会計補正予算(第4号)

【分割付託】歳出3款民生費、4款衛生費、10款教育費

【内容】教育費のうち、学校施設整備費の減額は、さくら小学校建設工事監理委託料及びさくら小学校建設工事で、工事の着手が発掘調査の影響により遅れることによるものです。



## 経済建設常任委員会

産業、観光振興、農林業、建設、上下水道等に関わる委員会で  
す。

□付託\*2議案

□結果\*いずれも全会一致で原案のとおり可決

### 【主な議案とその内容】

▼令和7年度富岡市一般会計補正予算(第4号)

【分割付託】歳出2款7項世界遺産費、6款農林水産業費

【内容】農林水産業費のうち、農業振興費の増額は、環境負荷低減・資源循環型農業推進モデル事業補助金で、化学合成肥料の使用低減を目的とする機械導入に対するものです。



# 令和6年度決算を認定

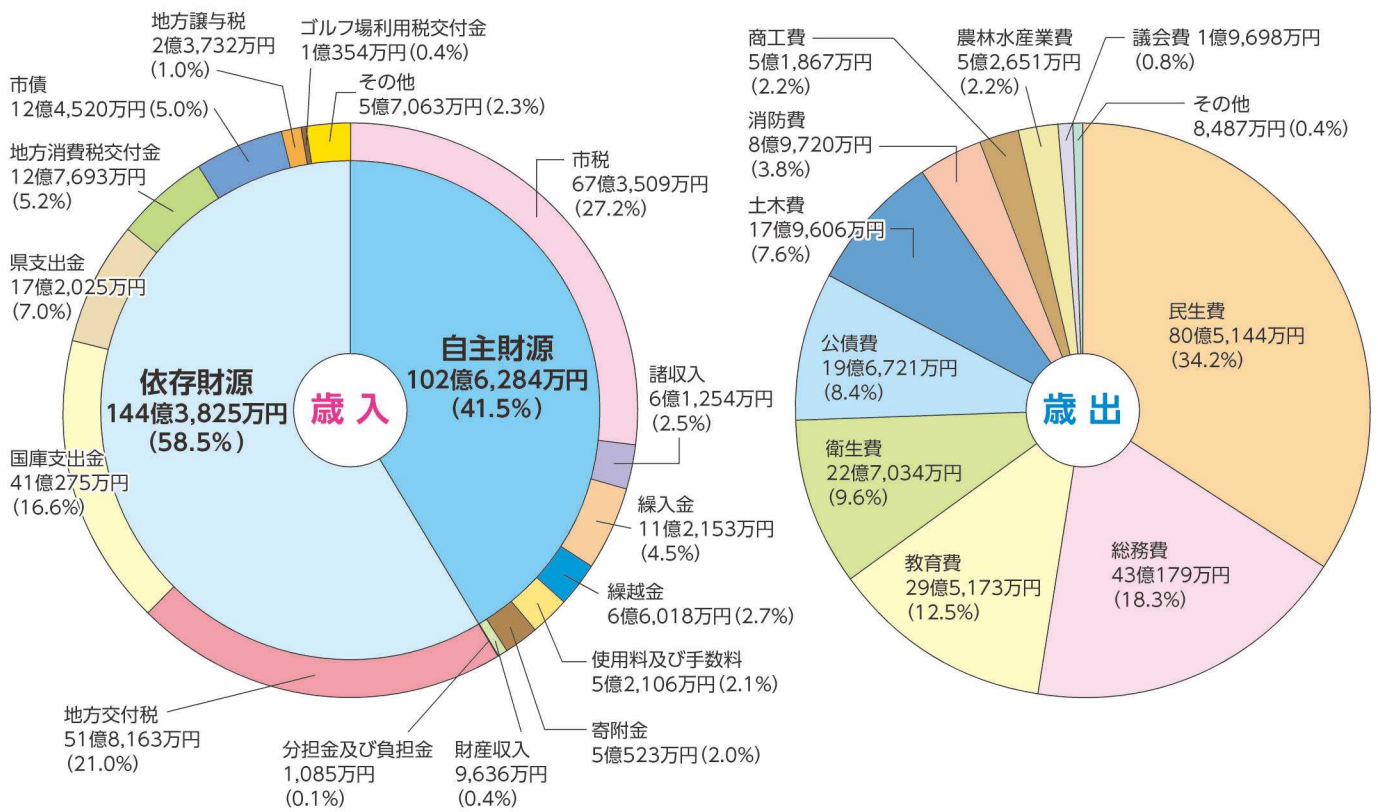
決算特別委員会にて適正に執行されていることを確認!

歳入総額 **247億109万円**

歳出総額 **235億6,280万円**

## グラフで見る一般会計決算

※万円未満は端数処理  
※( )内は構成比



※歳入「その他」は、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金です。  
※歳出「その他」は、労働費、災害復旧費、予備費です。

## 令和6年度富岡市歳入歳出決算総括表

※万円未満は端数処理

会計別	区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	差引残額
一般会計		252億2,901万円	247億109万円	235億6,280万円	11億3,829万円
特別会計	国民健康保険事業	48億6,590万円	47億97万円	46億3,447万円	6,651万円
	後期高齢者医療	8億6,424万円	8億6,008万円	8億5,057万円	950万円
	介護保険	49億4,853万円	48億4,979万円	47億8,366万円	6,614万円
計		359億768万円	351億1,193万円	338億3,150万円	12億8,044万円

# 決算特別委員会

□付託\*6議案  
 □結果\*第63・64・65・66号議案は多数決定で認定、それ以外はいずれも全会一致で原案のとおり認定

## 決算特別委員会では

市の予算がどのように使われ、どのような行政効果をもたらしたか、また、施策方針に沿った適切な事業執行が行われたかなど、いろいろな角度から慎重に審査を行いました。

### ◆一般会計（第63号議案）

#### 【主な質疑】

問 ふるさと納税寄附金4億円のうち、返礼品や手数料を差し引いた残額を知りたい。

答 おおむね1億5,000万円程度となっている。

問 防災アプリの利用状況を教えてほしい。

答 現在の登録者については3,756名である。

問 脱炭素アドバイザー派遣委託料436万円は、主にどのようなことをやっているのか。

答 市内の中小企業に対して、脱炭素の助言と支援を行う事業で、専門的な知識を有するアドバイザーを、工場などに派遣し、

改善の提案等を行っている。

問 農家の課題解決プロジェクト推進委託料の成果と委託先について教えてほしい。

答 成果として、雇用の拡大や耕作面の拡大、また、所得の向上などが表れている。委託先は、ファームサイド株式会社である。

問 中高瀬観音山遺跡について、1,356万円で用地を取得したとのことだが、これで取得率は何%になったのか。

答 今回、用地買収をしたことにより、現在、公園部分は66.3%になっている。

### ◆特別会計（第64～66号議案）

#### 【主な質疑】

問 国民健康保険システム標準化委託料629万円について、システム標準化を具体的に教えてほしい。

答 令和6年7月に全庁的に導入した標準化システムの一環で、国保分のものである。

問 高齢化が進んでいるのに介護保険第1号保険者のうち、介護認定を受けている方が15%前

後で、安定している原因は何か。

答 介護予防に昔から力を入れており、それらの取組が認定の結果につながっていると推測している。

### ◆公営企業会計（第67・68号議案）

#### 【主な質疑】

問 公共下水道事業に一般会計から都市計画税2億3,000万円くらいを出資金・負担金として入れているが、これはどこに入っているのか。

答 企業債の元金償還金に充当している。



## 公営企業会計決算状況

### ●水道事業

※端数は処理

区分	令和6年度	前年度比較(増減率)
年度末給水件数	21,605件	△0.3%
年間総配水量	6,920,227m <sup>3</sup>	0.1%
損益勘定事業収益	12億212万円	
損益勘定事業費用	9億9,977万円	
当年度純利益	2億235万円	

### ●下水道事業

※端数は処理

区分	令和6年度	前年度比較(増減率)
処理年度末 件数	公共下水道	4,877件 0.0%
	農業集落排水	564件 1.4%
	浄化槽	1,735件 △0.2%
損益勘定事業収益	6億5,684万円	
損益勘定事業費用	6億5,553万円	
当年度純利益	131万円	

# 提出議案とその結果

令和7年9月定例会(9月2日から9月19日 18日間)

議案番号	件名	結果	議員名																	
			佐々木伸	岡野尋美	中村喜雄	小松隆行	入澤めぐみ	北島徹	三ツ木真由美	田村浩壽	高田仁志	木田嘉之	矢野勲仁	佐藤信次	堀越英雄	宮澤展彦	壁田賢二	相川求	茂原正秀	高橋總一郎
報告第7号	地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定による健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報告																		
第63号	令和6年度富岡市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第64号	令和6年度富岡市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第65号	令和6年度富岡市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第66号	令和6年度富岡市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第67号	令和6年度富岡市水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第68号	令和6年度富岡市下水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第69号	富岡市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第70号	富岡市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第71号	富岡市税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第72号	地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第73号	富岡市妙義農産物等出荷調整施設条例を廃止する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第74号	富岡市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第75号	令和7年度富岡市一般会計補正予算(第4号)	否決	×	×	×	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
第76号	令和7年度富岡市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第77号	令和7年度富岡市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第78号	令和7年度富岡市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第79号	友好都市の提携について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について(星野照代さん、小澤千鶴子さん)	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第80号	令和7・8年度西小学校長寿命化改修建築工事請負契約について	可決	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第81号	令和7・8年度西小学校長寿命化改修機械設備工事請負契約について	可決	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第82号	令和7・8年度西小学校長寿命化改修電気設備工事請負契約について	可決	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため表決に加わりません

【議員表決の表示例】 ○・・賛成    ×・・反対、態度保留、継続等    欠・・欠席    除・・除斥    棄・・棄権

### 第63号議案

## 令和6年度富岡市一般会計歳入歳出決算の認定について

### 反対討論

8番 田村 浩壽(日本共産党)

歳入市債は前年度に対して、7億円の増加で12億4、520万円となりました。構成比率で見ると5%と前年比2倍以上の大幅な伸びを示しました。歳出償還金はここ数年20億円前後が続いており、市の財政を圧迫しています。不要不急の公共事業は極力精選して、市民への負担を軽減すべきです。食の安心と安全では強い意志をもって対策を模索する必要があります。担い手支援事業は前年比1/3の予算453万円で決算では260万円です。新規就農者育成総合対策事業補助金は使われた形跡はありません。新規就農者への支援は不十分でした。



▼録画映像



### 第75号議案

## 令和7年度富岡市一般会計補正予算(第4号)

### 反対討論

6番 北島 徹

第75号議案、令和7年度一般会計補正予算(第4号)に反対します。敬老事業費減額は議会軽視に他なりません。本事業は本議会で十分に審議し3月17日に可決したものです。それを市は説明なく、3月31日に内部手続きで要綱を改正し、4月1日から喜寿記念品支給を廃止しました。議員が知ったのは6月の全員協議会で、市の自発的説明ではなく議員確認によるものでした。廃止理由も既に予算計上済みの支出増で説得力を欠き、地方自治法の趣旨にも反します。当事者の思いを省みず、市民の声を聴かぬ拙速な決定は到底認められません。



▼録画映像



## 議会報告会を開催します

富岡市議会では「市民に開かれた議会」を目指し、議会の活動報告や皆様との意見交換の場として毎年11月に議会報告会を開催しています。お誘いあわせのうえ、お出掛けください。

日時  
会場

11月11日(火)七日市黒川地域づくりセンター  
11月12日(水)黒岩地域づくりセンター  
11月13日(木)妙義地域づくりセンター

時間

各会場とも午後7時

内容

各委員会からの報告及び意見交換

テーマ

皆様のご意見をお聴かせください



前回の様子

地域のお悩みや困り事は  
ありませんか?

お住まいの地域に関係なく、  
都合の良い日にお出掛けください。



これまでの報告会については、右記QRコードを読み取っていただくと、市ホームページの市議会、議会報告会のページに接続されます。



# 一般質問

要旨

市政を問う!

※一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

## 一般質問とは?

市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対して行う質問を一般質問といいます。9月定例会では8人の議員が一般質問を行いました。全質問項目は下記のとおりです。(マーカーの項目は、本文に内容を掲載しています)  
\*答弁は、市長、副市長、教育長及び部長が行います\*

### P.9 入澤 めぐみ 議員

No.1

- 1 富岡市の農業政策の現状と今後の方向性について
- 2 地域に根ざした予防型の健康づくりについて

総務 …総務部長

企画 …企画財務部長

市民 …市民生活部長

世界 …世界遺産観光部長

健康 …健康福祉部長

経済 …経済産業部長

建設 …建設水道部長

教育 …教育部長

### P.9 田村 浩壽 議員

No.2

- 1 地域防災計画について
- 2 とみおか こども・若者意見箱「未来をつくるみんなの声」について

### P.12 小松 隆行 議員

No.7

- 1 安全・安心で持続可能な水道事業について

### P.10 高田 仁志 議員

No.3

- 1 将来を見据えた新たな観光施策の方向性について

### P.12 茂原 正秀 議員

No.8

- 1 少子化について
- 2 河川清掃について

### P.10 北島 徹 議員

No.4

- 1 喜寿記念品事業中止の正当性について

### P.11 岡野 尋実 議員

No.5

- 1 プレーパーク事業の現況と今後の事業展開について

### P.11 中村 喜雄 議員

No.6

- 1 今後の富岡市の教育行政について

録画配信も  
ぜひご覧ください!

市議会ホームページでは、一般質問の内容すべてを動画で視聴できます。QRコードを読み取っていただくと、簡単に動画サイトに接続できます。ぜひご覧ください!



議会中継  
しています!





入澤 めぐみ 議員



## 農業政策の現状と今後の方向性

**問** 全国的に農業従事者の高齢化と後継者不足が深刻な問題。耕作放棄地の増加など地域農業の維持が危ぶまれる。新規就農者の確保は難しく担い手不足も深刻。本市の農業従事者及び、新規就農者の数を知りたい。

**経済** 基幹的農業従事者数は1,138人。新規就農者は令和3年度9人、令和4年度5人、令和5年度11人、令和6年度5人。

**問** 担い手確保や農業振興に向けた具体的な対策や中長期的なビジョンがあれば知りたい。

**経済** 全国最大規模の農業・就農イベントに毎年出展し、農業施策や栽培に適した農産物のPRをしている。また、若手・中堅農家を対象に、経営力強化と課題解決力の向上を目的とした「農家の課題解決プロジェクト」を本市農業の人材育成につながる取組や、10年後を見据えた農地利用を示す「目標地図」を作成図面化した。

**一 予防型の健康づくりについて**

**問** 健康寿命の延伸を基本目標に掲げ様々な施策を実施している。生活習慣の改善や自然治療力・免疫力の向上といった予防



的アプローチこそ、今後重視されるべきと考える。一次予防に關する市の考えを知りたい。

**健康** 生活習慣の改善や健康的な生活環境の構築により、病気の発症を未然に防ぐ取組であると認識している。

**問** 力を入れている取組の上位を3つ程度教えてほしい。

**健康** 一、市民が気軽に参加できるウォーキング事業、二、食育の推進で幅広い世代に向けて啓発、三、各種健診、健康診査及び保健指導の充実である。

**意見** 生活習慣病の多くは日々の食事や選択で予防できることが科学的に明らかになっている。市民にわかりやすく伝え、病気を未然に防ぐ力、一次予防の施策を一層重視してほしい。



田村 浩壽 議員  
(日本共産党)



## 令和7年度富岡市地域防災計画の主な修正箇所について

**問** 在宅避難者とやむを得ず車中泊による避難生活を送る避難者についてどのような支援をするのですか。

**総務** 在宅避難者に対しまして、物資の配布や情報提供を行うなど、確実に支援してまいります。また、車中泊避難を選択された方には、浸水や土砂災害等の危険性の少ない安全な車中泊場所を確保するとともに、必要に応じて避難所への移動を促してまいります。大規模地震等の発生時には、ライフラインの長期間停止や道路の寸断が想定されますことから、在宅避難及び車中泊避難が困難となることを考えられるため、避難所への移動を促してまいります。

**問** 災害時避難のペットの取り扱いはいかがですか。

**総務** ペットとの同行避難が可能な専用避難所といたしまして、「東富岡体育館」を指定しております。それ以外の避難所におきましては、原則としてペットの受け入れを禁止しており、飼い主の自己責任において飼養していただくよう周知しているところでございます。

**問** 「東富岡体育館」一か所のみというのは無理があるのではないのでしょうか。

**総務** 災害の規模や状況に応じて、屋内にペット専用スペースを確保できる指定避難所におきましては、ペット同行避難の受け入れを検討してまいります。

**問** 外国人に対して避難支援についてはいかがでしょうか。

**総務** 外国人を雇用している企業と連携し、防災研修会を開催するなど、外国人の防災意識の向上にも取り組んでおります。

**要望** 外国人住民の方々も含めた地域コミュニティが日ごろから交流を深めて、いざというときには助け合える関係を築いていく支援を要望します。



▼録画映像



高田 仁志 議員



## 将来を見据えた新たな観光施策の方向性について

**問** 富岡製糸場や市内各所への文字モニUMENTなど、インスタ映えを意識したフォトスポットの設置について導入の検討状況や市の考えをお聞かせ下さい。

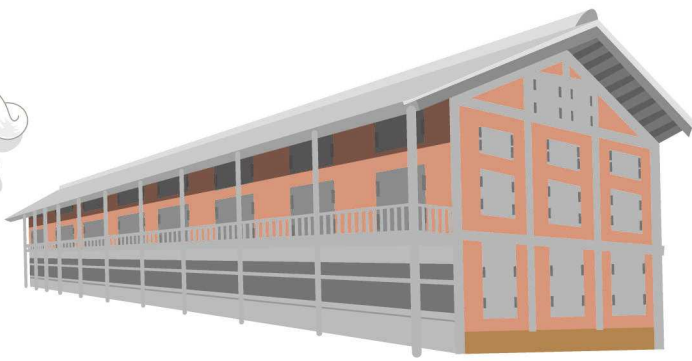
**世界** 妙義山には既に文字モニUMENTを設置しており、多くの方から好評をいただいている。富岡製糸場については、景観や文化的価値を損なわない場合に限り導入が可能であると認識しており、慎重に検討を進めていく。

**問** 観光施設へのライブカメラ設置について、現時点での取組状況や今後の展望があればお聞かせください。

**世界** 妙義ビクターセンターにおいては設置していたが、故障により現在は稼働していないが、今後再設置に向けた検討を進めていく。富岡製糸場においては、来場者の映り込みによる個人情報保護の観点から、常時配信型のライブカメラの設置は困難な状況にある。

**意見** ライブカメラの設置はリアルタイムでの地域発信ツールとして注目されており、防犯や防災の観点からも導入価値があ

ると思う。また、SNSと連動させることで自然な情報拡散効果も期待されると思う。その他、上信越自動車道を活用した観光客の誘導・主要観光エリアにおけるWi-Fiの整備状況と拡充計画・インバウンド観光客の受入状況と実績についてなど12の質問をしました。



▼録画映像



北島 徹 議員



## 予算議決権の尊重と市長の責任・喜寿記念品廃止を問う

**要旨** 喜寿記念品の支給廃止について市に強く問題点を指摘。

この事業は令和7年度当初予算において十分な審議を経て議会で可決・成立したものです。それにも関わらず市は議会に一切の説明を行わず、3月31日内部手続きで「富岡市敬老記念品支給要綱」を一時的に改正し、4月1日から廃止を決定しました。議員がこの事実を知ったのは6月の全員協議会であり、市からの自発的な説明ではなく、議員からの確認によるものでした。こうした経緯は議会軽視そのものであり、議会の予算決定権を無視した対応です。市は廃止の理由として、新型コロナウイルス接種と带状疱疹ワクチン接種に伴う市の負担増を挙げました。しかし、これらの経費は既に令和7年度当初予算で昨年度に比べ1億円以上多く計上されており、廃止理由としての妥当性を欠きます。また、地方自治法が定める補正予算の前提である「予算調製後に生じた事由」に該当しません。

**問** 市長の言う「一定の行政裁量」について詳しく説明してく

ださい。

**市長** それは、可決予算に基づく事業の具体的な運用を判断する範囲であり、事業自体を中止する裁量は原則認められません。今回の見直しは敬老事業の全てを中止するのではなく、敬老記念品の支給対象者の在り方を見直すもので、事業目的は変わらず、その実施方法の見直しであり行政裁量の範囲内と考えます。

**意見** 今回の中止決定は法的にも財政的にも正当化できず、地方自治法が前提とする「議会の議決尊重」「予算拘束力」の原則を逸脱しています。今必要なのは、議会と市長が責任を共有し、将来世代に胸を張れる財政運営を構築することです。





## 岡野 尋実 議員



# プレーパーク事業の現況と今後の事業展開について

**問** プレーパーク事業をどのように捉えているか。

**市長** 子どもの主体性や創造性を育み、関係する方全員で一緒に作り上げる「屋外の遊び場」である。子育て家庭と地域がつながる「みんなで作るプレーパーク」を継続的に実施したい。

**問** これまでの実績、反響は。

**健康** これまでに、13回開催。「不登校気味だが、同世代の子と遊ぶ姿が見られた」、「自主性や視野が広がる」等の反響がある。市外の参加者も多く、本市の特色ある事業となっている。

**問** 培われた内容を、今後の事業展開にどう活かして行くか。

**健康** 初参加の子どもや大人も一緒に、安全に楽しめ、声掛けや場の雰囲気作りを行う。新たな遊びを創出できるよう支援する。季節感ある自然素材を使った遊びを展開し、好奇心を持つよう魅力を高めたい。

**問** どのように定着させるか。

**健康** 事業を市民団体に移行し継続的な実施のため、本年6月に「とみおかプレーパークの会」が発足。市民団体が主体となつて自主的な活動体制を整え、子

どもの育ちを継続的に支援する居場所として定着させたい。

**問** 来年度の参加費、インクルーシブの考え方はどうなるか。

**健康** 来年度以降も継続して無料で開催し、インクルーシブの観点も継承する。

**問** 教育委員会として、何か関わりを持つ考えはあるか。

**教育長** 不登校傾向の子どもが参加し、多くの人と関わり、元気に活動していたことを確認。学校の指導、支援に活かせるよう各課との連携を図って行く。

**要望** 近年、子ども大人を問わず、「人間形成のために人との関わりを持つこと」が難しくなっていることから、富岡バージョンのプレーパークに期待する。必要な道具は用意し、円滑なスタートができるようお願いする。



## 中村 喜雄 議員



# 今後の富岡市の教育行政

**問** 今後の富岡市の教育行政を見据え、市長として新教育長に何を期待されているのか。また、教育行政の今後の在り方について、市長のお考えをお聞かせください。

**市長** 白石教育長には、第2次富岡市総合計画後期基本計画に掲げている「地域に誇りを持ち、世界とつながり合う人が育つまち」の実現に向けた教育行政の各施策を着実に推進していただきたいと考えています。今後の教育行政の在り方についてですが、社会情勢の変化や少子化といった課題に的確に対応しながら、全ての市民の学びと文化活動を支援していく教育行政を推進してまいります。

**問** 小・中学校の再編について、地域、保護者の合意形成は必須であるとおっしゃいましたが、具体的に地域や保護者に対してどのような働きかけをしているのか、教育長のお考えをお聞かせください。

**教育長** 合意形成に当たりましては、学校再編の必要性や統合に伴う課題の解消について、教育委員会の考えを地域と保護者

の皆様にしつかりとお伝えし、ご理解を深めていただくことが重要と考えております。学校再編に係る説明会や適正配置協議会の開催、かわら版、市広報及びホームページ等を十分活用し、周知を図ってまいります。

**問** 今後3年間、教育行政を進めていく上での抱負や教育ビジョンについてお聞かせください。

**教育長** 本市の子どもたちが、地域に誇りを持ち、未来の創造者として主体的に生き抜く力身に付けることができるよう、また、市民の皆様が潤いのある、心豊かな生活が送れるよう、5年後、10年後の先を見据えながら、課題解決に向け、一歩一歩着実に教育行政を進めてまいりますと考えております。



録画映像



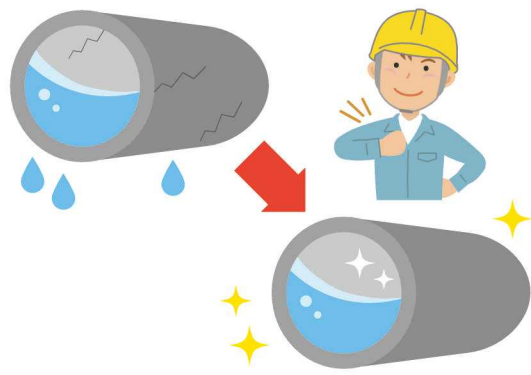
小松 隆行 議員



## 安全・安心で持続可能な水道事業について

**問** (令和6年4月2日上毛新聞) 国土強靱化基本計画で2028年度までに耐震適合率を60%(富岡市は紙面現状47.1%)の目標。また(令和6年11月2日上毛新聞・国土交通省全国上下水道緊急調査結果)避難所、災害拠点病院など重要建物に接続する水道管路下水道管路ポンプ場の耐震化は全国で15%。群馬県では7%。当市の現状を伺う。

**建設** 本市重要建物(指定避難所及び高齢者施設)公共下水道区域内施設は、17施設で周辺の管路約2,855mが非耐震管、令和11年度までに耐震化工事を実施計画しています。公共下水道区域外施設は38施設、周辺管路約2万1,683mが非耐震管、令和32年度までに耐震化工事を実施計画しています。急所施設(取水口、配水池、ポンプ場など)上水道に関する施設は、85施設、内11施設の耐震化済みです。また非耐震化の74施設の内、市内給水人口の約9割を担う宮崎浄水場系統8施設及び管路の約4,322mは、令和32年度までに耐震化工事を実施計



画しています。災害拠点病院、公立富岡総合病院周辺管路約525mが非耐震管で、令和11年度までの耐震化工事を計画しています。令和6年度末時点での耐震化率は、約20%です。

**問** 災害拠点病院と透析施設の危機管理体制を伺う。

**建設** 災害拠点病院は協定締結し、水道事業危機管理マニュアルにおいて、優先給水施設としています。透析施設は、8月7日に日本透析医会群馬県支部他より、要望書が提出され、優先給水施設としました。今後は、給水車により受水槽補水訓練などを実施し、万一の事態に備え対応に努めます。

録画映像



茂原 正秀 議員



## 人口当たり出生数が県内12市中最低！ 少子化非常事態宣言を

**問** 2023年の人口千人当たりの出生数データによれば、富岡市は3.62人でした。県内12市でのトップは伊勢崎市の6.67人で、富岡市は最下位でしたが、市長はこの状況をご存じだったのででしょうか。

**市長** 示された出生数については、承知しておりません。

**問** 2023年における全国データによると、全国815市の中で富岡市は726位と厳しい状況ですが、住環境に恵まれている富岡市なのに、なぜ全国順位がここまで低迷したと分析しているのでしょうか。

**市長** 複数の要因が複雑に絡み合っていることが影響していると分析しております。

**問** 富岡市は気候が穏やかで自然災害が少ない恵まれた地域と私は思っております。よってこの環境で近年、出生数が激減しているのは、十分に市民の声を聞かずに計画をつくり、強引に進めている印象がある、学校再編計画が最大の要因ではないかと考えておりますが、市長はどのようにお考えでしょうか。

**市長** ご指摘には当たらないも



のと考えています。

**問** 昨年の妙義町の出生数は2人で、人口千人当たりの出生数では、高齢化率日本一と言われる南牧村をついに下回りました。妙義町の全小中学校を廃校にする計画が発表されてから、出生数は激減していますが、この状況でも現在の再編計画が最善と教育長はお考えでしょうか。

**教育長** 最善と考えています。

**意見** 富岡市の異常と考える少子化の原因は学校再編計画が深く関係しているのではないのでしょうか。現在の市の少子化対策は緊張感が欠けていると思いますので、本当に出生数に歯止めを掛けたいのなら、少子化非常事態宣言を行い、学校再編計画を一度見直すべきと考えます。

## 一般質問の様子を録画映像で見ませんか？

### 【QRコードから簡単にアクセスできます】

質問議員ごとに、一般質問の映像を視聴できるQRコードを添付しています。

スマートフォンやタブレット端末で、映像をご覧になりたい議員のQRコードを読み取ると、動画サイトの該当ページにアクセスできます。

「令和7年9月定例会」を選択して映像をご覧ください。



本誌だけでは書ききれない  
一般質問のやりとりを  
ぜひ映像でご覧ください

市ホームページからもアクセスできます



も一緒に、安全  
けや場の雰囲気  
たな遊びの創出  
る自然素材をほ  
好奇心を持つよ  
い。  
問 どのよう  
健康 事業を市  
継続的な実施の  
に「とみおかプ  
が発足。自主的  
え、子どもの育

## 一部事務組合議会

### 富岡甘楽広域市町村圏 振興整備組合議会

9月定例会が9月24日に開催され、令和6年度決算ほか6議案を審議し、いずれも原案のとおり認定・可決しました。

#### 【議案】

▼富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合議会副議長の選挙について

▼令和6年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合一般会計歳入歳出決算の認定について

▼令和6年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合衛生管理センター事業特別会計歳入歳出決算の認定について

▼富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

▼財産の取得について（資器材運搬車）

▼富岡甘楽広域市町村圏振興整備

備組合教育委員会教育長の任命について

### 富岡地域

### 医療企業団議会

9月定例会が9月24日に開催され、報告1件及び令和6年度決算ほか1議案を審議し、いずれも原案のとおり認定・可決しました。

#### 【報告】

▼令和6年度地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定による資金不足比率の報告について

#### 【議案】

▼令和6年度富岡地域医療企業団病院事業会計決算の認定について

▼富岡地域医療企業団職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について



# 市議会を傍聴される皆さまへ

傍聴は、開催日当日、議会事務局で受付しています。

【本会議・各常任委員会・議会運営委員会・予算決算の特別委員会】

- ▶ 傍聴する際は携帯電話等をマナーモードに設定をお願いします。
- ▶ 本会議の様子はインターネットで生中継しておりますので、ご自宅でご覧いただけます。
- ▶ 聴覚障害を抱える方に対して、本会議での手話通訳の利用ができます。  
(傍聴希望日の5日前までに、議会事務局へ申し込みをしてください。)



- ◆ 開会予定時間：午前10時 ◆ 議会棟1階ロビーでも中継がご覧いただけます。
- ◆ 各委員会も傍聴することができます。 TEL:0274-62-1511 内線:2205

## 9月定例会の傍聴者は計203人

日程	会議名	人数	ネット中継
9/2	本会議	1人	31人
9/3	本会議(一般質問)	12人	70人
9/4	本会議(一般質問)	3人	56人
9/5	総務常任委員会	1人	
9/8	社会常任委員会	4人	
9/9	経済建設常任委員会	0人	
9/10	決算特別委員会	1人	
9/11	決算特別委員会	0人	
9/19	本会議	1人	23人

## 12月定例会のお知らせ(予定)

日	月	火	水	木	金	土
11/23 勤労感謝の日	11/24 振替休日	11/25	11/26	11/27	11/28 本会議開会	11/29
11/30	1 本会議 一般質問	2 本会議 一般質問	3 総務 委員会	4 社会 委員会	5 経済建設 委員会	6
7	8	9	10	11 本会議 採決	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1/1	1/2	1/3



### ■ 議会の生中継・録画配信

[https://smart.discussvision.net/smart/tenant/tomioka/WebView/rd/council\\_1.html](https://smart.discussvision.net/smart/tenant/tomioka/WebView/rd/council_1.html)



### ■ 会議録の検索

<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/tomioka/pg/index.html>  
市ホームページの市議会のページからご覧いただけます。



広報編集委員会  
委員長 木田 隆之  
委員 小島 徹志、北田 正秀、高田 仁志、茂原 秀之



(高田)

全国各地で議員や首長の不祥事が相次いで報道され、市民の皆様への信頼が揺らいでいます。私たちが市議会議員は市民の皆様の負託を受けて議席を預かる立場として、強い自覚と責任を持ち、日々の活動に臨むことが不可欠と考えます。富岡市議会としても全員が誠実に職務を果たし、透明性と説明責任を大切にしながら、市民福祉の向上と地域の持続的な発展に資する議会活動に今後ともたゆまぬ努力を重ねて参ります。

編集後記